

## 事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：町立小中学校助教員等配置事業）						
補助事業者名	松茂町長						
実施場所	徳島県板野郡松茂町内 （長原小学校、松茂小学校、喜来小学校、松茂中学校）						
補助事業の成果の目標	<p>児童数が少ない長原小学校においては、1・2年生で一学級、3・4年生で一学級を形成する複式学級が基準とされているが、助教員をそれぞれ1名加配し、町内他校と同様、学年に応じた教育を受けることができる体勢を整えることにより、学校教育の充実を図る。</p> <p>また、松茂小学校、喜来小学校及び松茂中学校の特別支援学級においては、正規の教員だけでは重度の障害をもつ児童・生徒一人ひとりに必要な個別教育・指導を十分に行うことが困難であることから、特別支援指導員を各校1名加配し、特別支援教育の充実を図る。</p>						
補助事業の内容	助教員 2名（長原小学校） 特別支援指導員 3名（松茂小学校、喜来小学校、松茂中学校）						
補助事業の始期及び終期	平成28年6月から平成29年3月まで						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 11,423,536		円	円	円	円 11,423,536
	交付金額	円 9,685,000		円	円	円	円 9,685,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>助教員を加配した長原小学校においては、複式では目の届きにくい児童にも支援することができ、学習指導や給食指導、清掃指導などあらゆる指導が行き届いた。例えば学習の理解に課題のある児童に対しては、個別指導や補充学習を計画的に実施したため、校長への聞き取り調査でも、「学習に対する自信へとつなげることができた。」との評価を得られ、学校教育の充実が図れたことを確認した。</p> <p>また、特別支援指導員を加配した松茂小学校、喜来小学校及び松茂中学校においては、障害を持つ児童・生徒一人ひとりと親身に時間をかけて向き合うことにより、きめ細かい指導が実施でき、校長への聞き取り調査等でも、「どの児童においても書く力が身につくことができている」「個別的な課題に対応できたので、スモールステップな教材を提供することができ、つまづきの解消に大きな成果をあげた」「精神的に不安定な生徒へも細やかな対応することで、突発的な事故を未然に防止し、生徒の精神的安定が図れている」などの評価を得られ、特別支援教育の充実が図れたことを確認した。</p> <p>また、町HPへの掲載により、地域住民への周知を図ることが出来た。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	平成29年度においても、複式学級及び特別支援を必要とする児童・生徒が存在することから、本事業を継続し、更なる学校教育及び特別支援教育の充実を図りたい。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

- 注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
- 2 事業評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	徳島飛行場関連特定事業(医療に関する事業:子どもはぐくみ医療費助成事業)							
補助事業者名	松茂町長							
実施場所	松茂町内							
補助事業の成果の目標	町内に住所を有する小学6年生までの子どもの医療費の一部をその保護者に助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図る。 また、保護者の負担を軽減し、安心して子育てが出来る環境の整備を図る。							
補助事業の内容	基金を造成し、小学6年生までの医療費の一部を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成28年8月から平成35年3月まで							
事業費及び交付金額	基金造成額						基金処分額	基金残額
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益	計		
	平成28年度	円 19,600,000	円 263	円 0	円 3,737	円 19,604,000	円 2,454,505	円 17,149,495
	平成29年度	0	0	0	5,145	5,145	3,200,000	13,954,640
	平成30年度	0	0	0	4,186	4,186	3,200,000	10,758,826
	平成31年度	0	0	0	3,228	3,228	3,200,000	7,562,054
	平成32年度	0	0	0	2,269	2,269	3,200,000	4,364,323
	平成33年度	0	0	0	1,309	1,309	3,200,000	1,165,632
	平成34年度	0	0	0	350	350	1,165,982	0
	計	19,600,000	263	0	20,224	19,620,487	19,620,487	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	保護者を対象に聞き取り調査を行ったところ、「今までより早い段階で病院にかかれるようになった」、「医療費負担が減り家計が助かった」等の評価を得られ、子どもの保健の向上と福祉の増進及び安心して子育てが出来る環境の整備に貢献できていることを確認した。 また、町HPへの掲載により、地域住民への周知を図ることができた。							
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、助成事業を継続することにより、子どもの保健の向上と福祉の増進及び安心して子育てが出来る環境の整備を図りたい。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。